

スタディーグループ赤坂会

2023年度 年末特別講演会

日時

2023年12月3日(日) 10:00～16:00

会場

秋葉原ダイビル 2F コンベンションホール
千代田区外神田1-18-13 TEL.03-5297-0230

参加費

赤坂会会員：Dr. 10,000円 Dt. 5,000円 Dh. 5,000円
オブザーバー：Dr. 20,000円 Dt. 10,000円 Dh. 8,000円

申込先

お申し込みはQRコードからお願いします。



お問い合わせ

町田メアリー歯科 加部 昌也まで
E-mail：grin_with_delight@maryshika.com

振込先

三菱UFJ銀行 秋葉原駅前支店 普通 3832982 赤坂会幹事 新藤 有道

懇親会

一律：10,000円

懇親会会場

八吉 秋葉原中央口店(16:30～)
東京都千代田区神田佐久間町1-13 チョムチョム秋葉原



デジタルデンティストリーの現状と未来



演者1 小池 軍平 先生(神奈川県横須賀市)

1971年 神奈川県横須賀市出身
1996.3 神奈川歯科大学卒業
1997.3 厚生労働省 歯科臨床研修医課程修了
(神奈川歯科大学付属病院: 歯科口腔外科)
1997.4 神奈川歯科大学付属大学院入学
口腔外科学第一講座
1998.9 小池歯科医院開設
2008～ 神奈川歯科大学咀嚼機能制御学講座 非常勤講師
<所属>日本デジタル歯科学会 理事



演者2 吉久保典子 さん

横須賀市小池歯科医院勤務
1995年 鶴見女子短期大学歯学部歯科衛生科卒業
2012年まで 横浜市 山口歯科医院勤務
2012年から 横須賀市 小池歯科医院勤務
臨床以外では、主にIOS関連の学会発表と執筆を行う
<所属>日本デジタル歯科学会所属

「一般開業医におけるIOS (Intra-Oral Scanner) を活用した日常臨床の現在」

「補綴装置製作からDigital Communication」

近年、口腔内光学式口腔内スキャナ・IOSは多くのメーカーより紹介されており、急速に歯科臨床の場で使用されるようになった。光学印象装置をもつCAD/CAM装置は保存修復処置に最初に用いられ、現在では補綴装置製作、インプラント治療、矯正治療。またCT画像、顎機能計測器との連携による診査診断にまでその使用範囲は広まった。口腔内情報を直接デジタル化することで、短時間で口腔内情報を取得することができ、印象採得にかかる患者ストレスの軽減にも寄与できる上、その後のラボサイドとの連携も

円滑となる。その運用形態はチェアーサイドを中心とした院内完結型と、スキャナーをインターネット網を用い、データのみを技工所に送付し製作する方法の2通りである。しかし、その精度面においては懐疑的な意見が多く聞かれることも否めない。今回、小池歯科医院での歯科医師の活用法を共有するとともに、口腔内情報を容易に取得することができるため補綴装置製作ばかりではなく、コミュニケーションツールとしての光学印象式口腔内スキャナの活用法について活用法を報告する。

演者3 田中 文博 さん



株式会社コアデンタルラボ横浜
1994年 横浜歯科技術専門学校 卒業
同年(株)コアデンタルラボ横浜 入社
現在に至る
<所属>
日本臨床歯科学会
一般社団法人 日本デジタル歯科学会

演者4 小森 真樹 先生(東京都世田谷区)



演題「デジタルデンティストリー
～導入4年目の実際～」
日本歯学部 卒業
<現在>こもり歯科クリニック 開業
<所属>日本顎咬合学会
日本臨床歯科学会
スタディーグループ赤坂会会員

コーディネーター 寺西 邦彦 先生(東京都港区)



日本歯学部 卒業
<現在>寺西歯科医院 開業
<所属>
日本顎咬合学会 指導医
SJCD International 常任理事
スタディーグループ赤坂会 顧問
Academy of Osseointegration 会員
O.S.I 東京主幹・日本補綴歯科学会
日本歯周病学会・日本矯正歯科学会会員